資料１

燃ゆる感動かごしま国体

薩摩川内市実行委員会

第９回輸送・交通専門委員会

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会

第９回輸送・交通専門委員会　会次第

期　日　令和２年３月３０日（月）１０：００
会　場　サンアリーナせんだい　会議室

１　開　会

２　報告事項
　第１号報告　　令和元年度実績報告について

　第２号報告　　薩摩川内市輸送交通計画について
　第３号報告　　学校観戦計画について

３　議　事
　第１号議案　　薩摩川内市自主警備、消防防災、大規模災害・突発重大事案対策業務実施要領(案)について

　第２号議案　　令和２年度事業計画(案)について

４　その他

５　閉　会

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会

輸送・交通専門委員会委員名簿

令和元年３月現在

№.	区分	所　属	役　職	氏　名
1	県	薩摩川内警察署	署　長	日髙　美剛
2	運送	鹿児島県交通安全協会 薩摩川内地区	会　長	外薗　輝藏
3	運送	鹿児島県バス協会 北薩地区貸切部会	会　長	手打　一也
4	運送	鹿児島県タクシー協会 西薩支部	支部長	手打　一也
5	運送	九州旅客鉄道（株）川内駅	駅　長	西尾　裕介
6	運送	肥薩おれんじ鉄道（株）	代表取締役社長	出田　貴康
7	運送	甑島商船（株）	代表取締役社長	美根　晴幸
8	市	薩摩川内市　国体推進課		

１．令和元年度事業報告について

１　おもてなしセミナーについて

（1）実績（令和元年度３回実施）

回　数	第２回	第３回	第４回
期　日	令和元年６月１１日（火）	令和元年７月１７日（水）	令和元年８月２７日（火）
会　場	市役所本庁６０１会議室	市役所本庁６０１会議室	文化ホール第５会議室
内　容	おもてなし研修 （輸送交通関係）	おもてなし研修 （飲食・宿泊関係）	おもてなし研修 （ボランティア関係）
講　師	（株）さくらコミュニケーションズ　古川智子　氏	（株）さくらコミュニケーションズ　古川智子　氏	（株）さくらコミュニケーションズ 古川智子　氏
参加者	３９名	７０名	３７名
対　象	①バス・タクシー関係者 ②レンタカー関係者 ③一般	①宿泊施設関係者 ②飲食業関係者 ③食生活改善推進委員 ④ふるまい協力団体 ⑤売店出店者 ⑥一般	① ボランティア関係者 ② 競技会係員

（2）セミナーの様子

２　第３回「国体スポーツフェスタ in さつませんだい」の開催について
（かごしま国体開催３００日前イベント）

(1)　主　　催　　燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会
(2)　期　　日　　令和元年１２月７日（土）１２：００から１６：００
(3)　場　　所　　サンアリーナせんだい／メインアリーナ・サブアリーナ、
　　サンドームせんだい、総合運動公園野球場
(4)　内　　容　　ア　国体応援図画コンクール表彰
　　イ　社会体育功労者等表彰
　　ウ　スポーツ教室
　　エ　応援キャラバン
　　オ　おもてなし品のふるまい

3　リハーサル大会について

○軟式野球競技

(1)大　会　名　　第４１回西日本軟式野球大会（２部）

(2)期　　間　　令和元年６月８日（土）から６月１０日（月）

※薩摩川内市会場は６月９日（日）まで

(3)会　　場　　平和リース球場、鴨池市民球場、日置市伊集院総合運動公園野球場、薩摩川内市総合運動公園野球場、出水市総合運動公園野球場

(4)出場チーム　　２６チーム（薩摩川内市会場は７チーム）

(5)結　　果

順位	チーム名	都道府県
優　勝	N°ナンバー	高知県
準優勝	ＦＯＲＣＥＳ	京都府
３　位	日立金属ネオマテリアル	鹿児島県
３　位	大阪バンバータ	大阪府

(6)観　客　数（薩摩川内市総合運動公園野球場）

期　　日	第１試合	第２試合	第３試合	延人数
６月８日(土)	３２	５５	１８	１０５
６月９日(日)	４７	４１	２９	１１７

○ホッケー競技

(1)大　会　名　　２０１９年度全日本社会人ホッケー選手権大会

(2)期　　間　　令和元年９月１４日（土）から９月１８日（水）

(3)会　　場　　樋脇屋外人工芝競技場、丸山自然公園

(4)出場チーム　　４０チーム（男子／２６チーム、女子／１４チーム）

９２７人（選手・監督・コーチ）

※鹿児島県出場チーム

男子／樋脇ホッケークラブ　　女子／鹿児島クラブ

(5)結　　果

順　位	男子選手権大会		女子選手権大会	
第１位	岐阜朝日クラブ	岐阜県	コカ・コーラレッドスパークス	広島県
第２位	小矢部ＲＥＤ ＯＸ	富山県	ｸﾞﾗｸｿ・ｽﾐｽｸﾗｲﾝ OrangeUnited	栃木県
第３位	表示灯ﾌﾗｰﾃﾙﾎｯｹｰﾁｰﾑ	愛知県	ソニーＨＣ BRAVIA Ladies	愛知県
第４位	箕島ホッケークラブ	和歌山県	南都銀行 SHOOTING STARS	奈良県

(6)観　客　数　　(延人数)

会場名	9／14	9／15	9／16	9／17	9／18	合計
樋脇屋外人工芝競技場	１３３	５５０	４７３	２０９	２４５	1,６１９
丸山自然公園	３０６	３３６	４１６	１９９	８５	1,３４２
合計	４３９	８８６	８８９	４０８	３３０	2,９５２

(7)学 校 観 戦

ア　実施会場　　樋脇屋外人工芝競技場

イ　観戦人数

学校名	日　程	人数(学年)
樋脇小学校	９月１７日(火)	児童２９名(６年生)
市比野小学校	９月１８日(水)	児童４４名(５・６年生)
合　計		73 名

○ウエイトリフティング競技

(1)大　会　名　　内閣総理大臣杯第５６回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会
レディースカップ第１１回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会

(2)期　　間　　令和元年１１月２２日（金）から１１月２６日（火）

(3)会　　場　　入来総合運動場体育館

(4)出場チーム　　１５６チーム（全日本社会人／６４チーム、レディースカップ／９２チーム）
５００人（選手・監督）
※鹿児島県出場チーム
全日本社会人／チェスト鹿児島Ａ・Ｂ
レディースカップ／鹿児島県体育協会、薩摩中央高等学校

(5)結　　果

ア　団体対抗選手権

順　位	全日本社会人		レディースカップ			
			一般の部		高等学校の部	
第１位	警視庁	東京都	九州国際大学	学　連	飯田高校	石川県
第２位	チームめじろん	大分県	日本体育大学Ａ	学　連	田村高校	福島県
第３位	自衛隊体育学校	埼玉県	金沢学院大学Ａ	学　連	香川中央高校	香川県

イ　新記録樹立

区分	階級	氏名	所属	内容
女子	６４kg	山本真鼓	三重県	日本公認最高記録 （スナッチ、クリーン＆ジャーク、トータル）
	７６kg	山崎晴子	愛知県	ジュニア日本公認最高記録 （クリーン＆ジャーク）
	８１kg	中島一馨	石川県	高校公認最高記録 （クリーン＆ジャーク）

(6)観　客　数　　（延人数）

会場名	11／22	11／23	11／24	11／25	11／26	合計
入来総合運動場体育館	４８７	５０６	２４７	２４０	２５１	１，７３２

(7)無料シャトル利用状況

ア　運行区間　　JR川内駅(東口)～グリーンヒル前～入来総合運動場体育館

イ　運行期間　　１１月２１日(木)～２６日(火)

ウ　利用者数

運 行 日	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	合計
利用人数	６６名	１３９名	１３６名	１１９名	１０９名	９０名	６５９名

(8)学 校 観 戦

ア　実施会場　　入来総合運動場体育館

イ　観戦人数

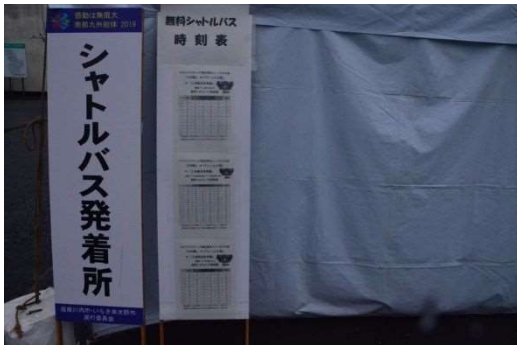
学校名	日程	人数(学年)
上手小学校	１１月２２日(金)	児童３３名(全学年)
黒木小学校	１１月２２日(金)	児童２７名(全学年)
副田小学校	１１月２２日(金)	児童８３名(全学年)
藺牟田小学校	１１月２５日(月)	児童２５名(３～６年)
入来小学校	１１月２５日(月)	児童５６名(５～６年)
	１１月２６日(火)	児童８６名(１～４年)
大東小学校	１１月２６日(火)	児童１４名(４年生)
合　計		３２４名

○リハーサル大会の様子

（１）学校観戦

(2) 駐車場

(3) シャトル



２．燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市輸送交通計画について

１０月開催「燃ゆる感動かごしま国体」薩摩川内市開催競技の選手・監督、大会関係者を各競技会場まで円滑に輸送するため、「燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市輸送交通計画」を策定した。計画の概要については以下のとおりである。

１．各競技の輸送について

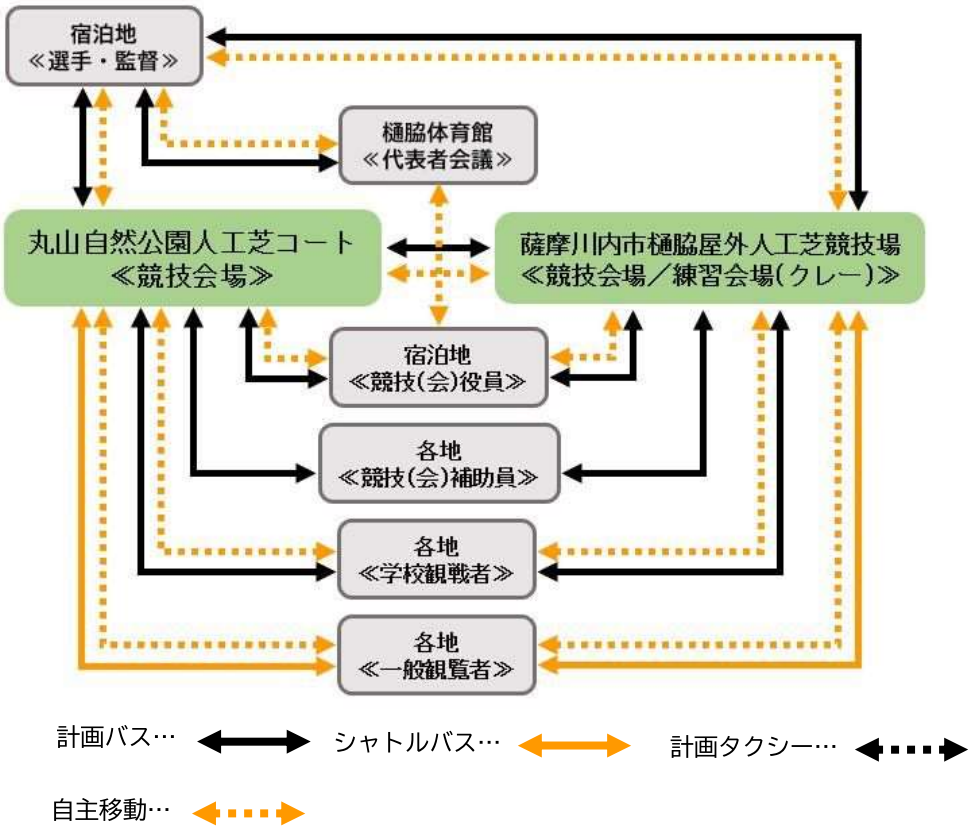
(1)ホッケー競技

ア．輸送日程、輸送方法

区分/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
練習								○	○	○	○	○
役員							自	○	○	○	○	○
補助員								○	○	○	○	○
選・監								○	○	○	○	○
学校								○	○	○	－	○
一般								シャ	シャ	シャ	シャ	シャ

○・・・計画バス、自・・・自主移動、シャ・・・無料シャトル

イ．輸送概要



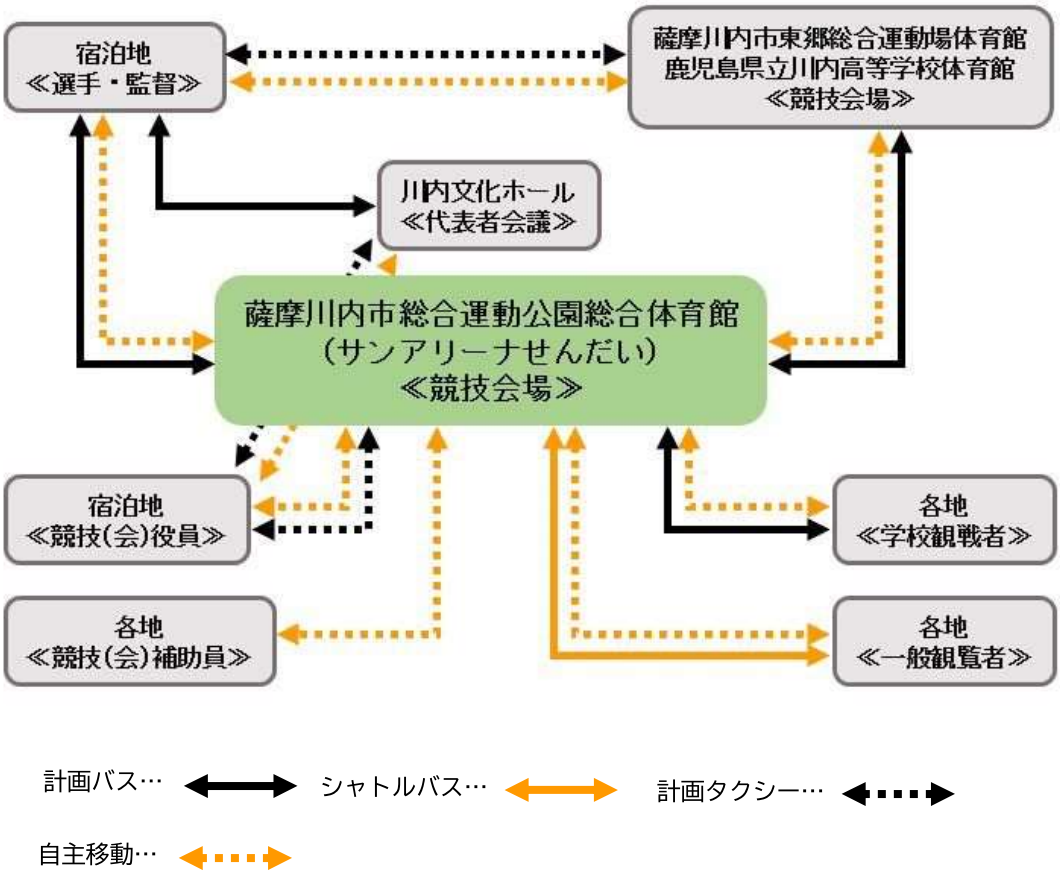
(2)バスケットボール競技

ア．輸送日程、輸送方法

区分/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
練習							タ	タ				
役員							タ	○	○	○	○	○
補助員								○	○	○	○	○
選・監								○	○	○	○	○
学校								○	○	○	－	○
一般								シャ	シャ	シャ	シャ	シャ

○・・・計画バス、タ・・・タクシー、自・・・自主移動、シャ・・・無料シャトル

イ．輸送概要



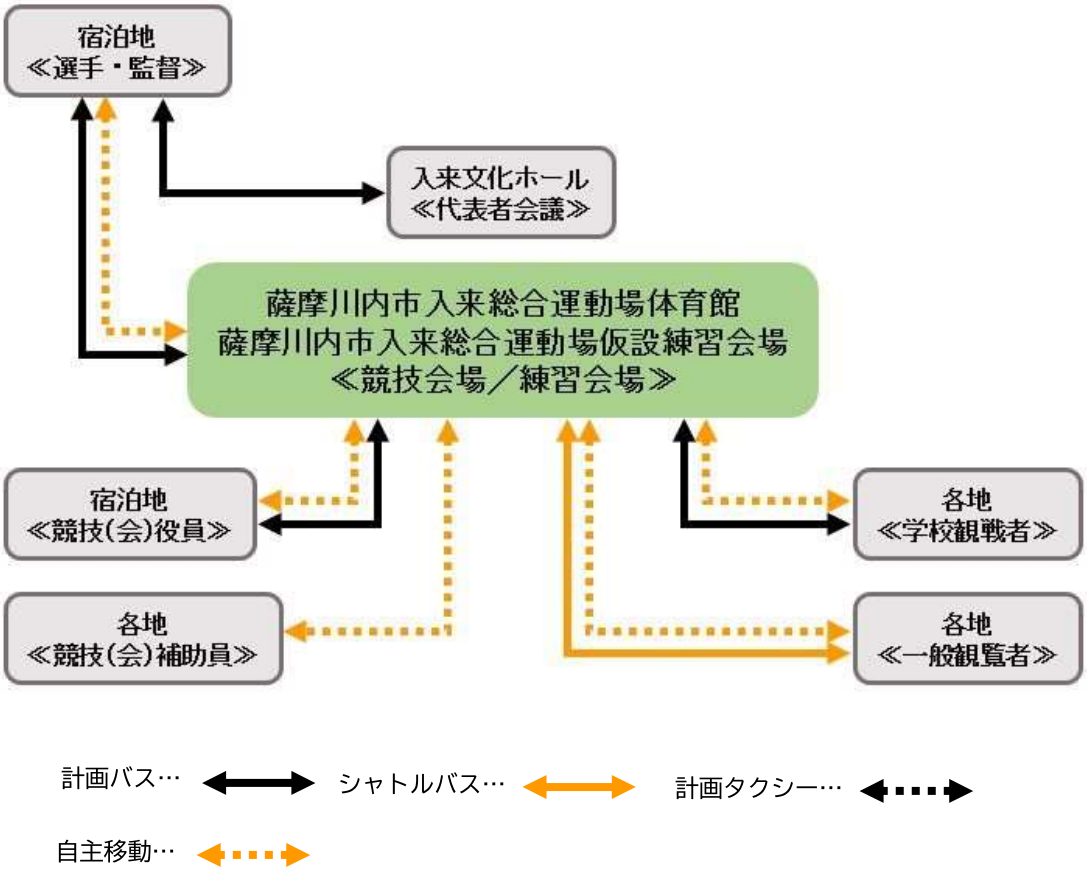
(3) ウエイトリフティング競技

ア．輸送日程、輸送方法

区分/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
練習			シャ	○	○	○	○	○				
役員			シャ	○	○	○	○	○				
補助員				自	自	自	自	自				
選・監			シャ	○	○	○	○	○				
学校					○	○	○	○				
一般			シャ	シャ	シャ	シャ	シャ	シャ				

○・・・計画バス、自・・・自主移動、シャ・・・無料シャトル

イ．輸送概要



(4) 軟式野球競技

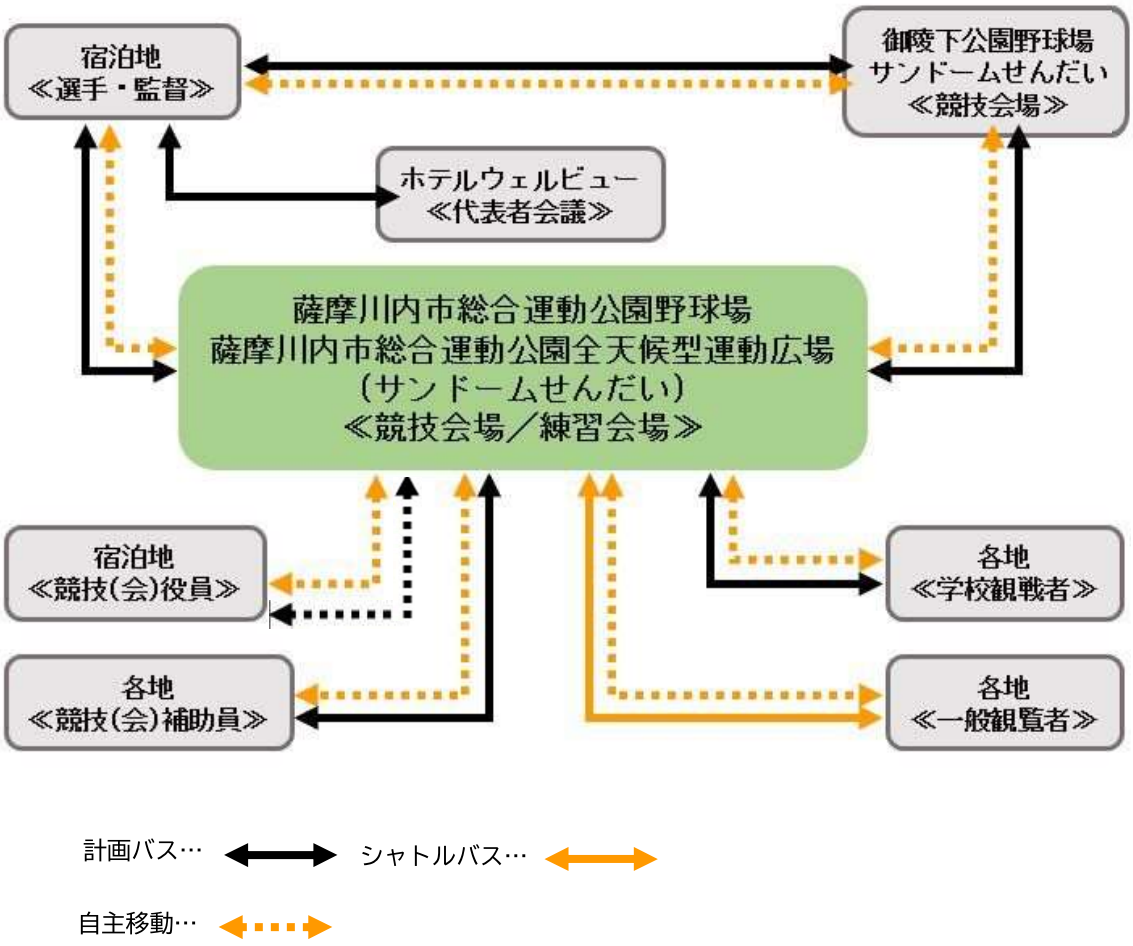
ア．輸送日程、輸送方法

区分/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
練習							○	○	○	○		
役員								タ	タ			
補助員								自	自			
選・監								○	○	○	○	△
学校									○	○		
一般									シャ	シャ		

○・・・計画バス、タ・・・タクシー、自・・・自主移動、シャ・・・無料シャトル

△・・・勝ち上がった場合対応

イ．輸送概要図

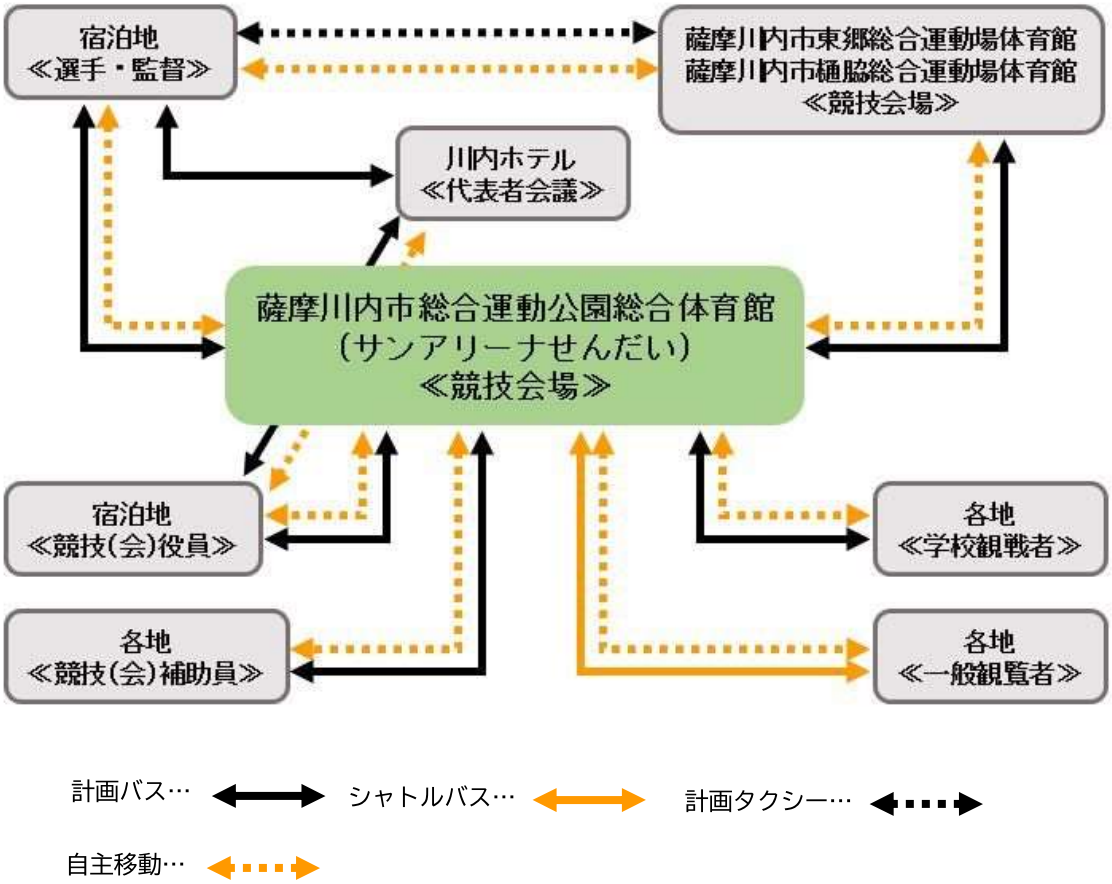


(5) 空手道競技

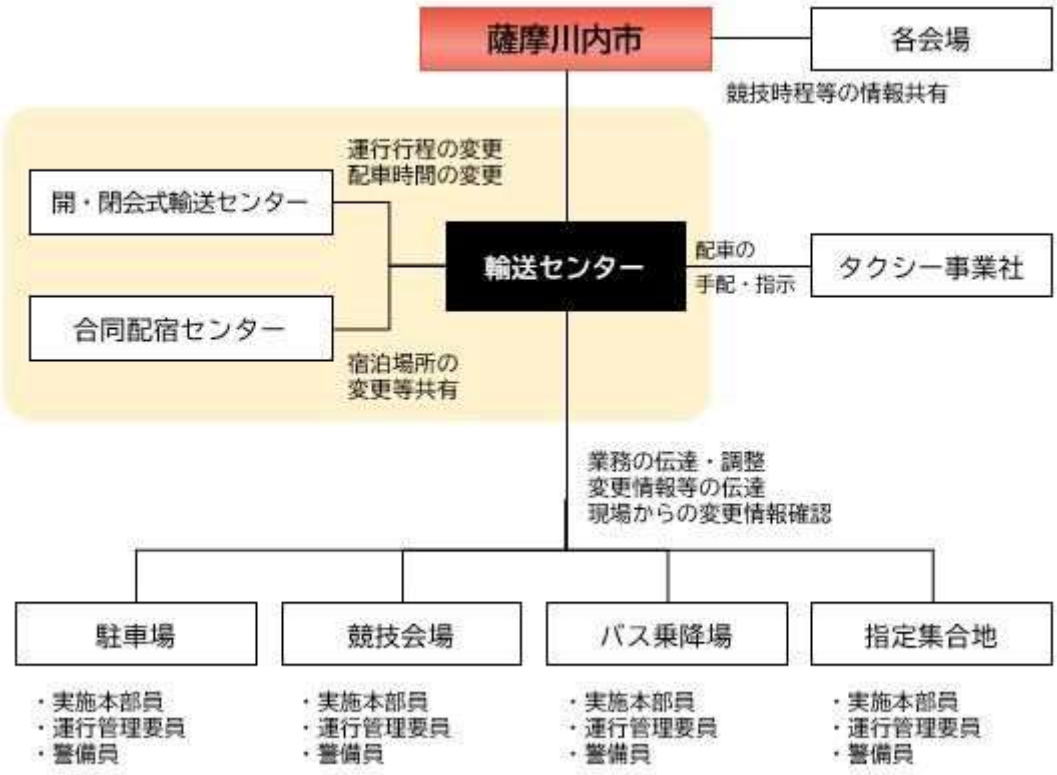
ア．輸送日程、輸送方法

競技名	区分/日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
空手道	練習		タ	タ									
	役員				○	○	○						
	補助員				○	○	○						
	選・監		タ	タ	○	○	○						
	学校					○	○						
	一般				シャ	シャ	シャ						

○・・・計画バス、タ・・・タクシー、シャ・・・無料シャトル



２．本大会時の指示系統ついて



３．今後の業務について

現在、学校観戦校の決定、各県の出場チームの移動手段、宿泊地といった輸送計画に大きく関わる情報が未決定である。今回作成した輸送計画を基本としつつ、随時情報収集を行いながら、必要箇所については修正することで、本大会の輸送を円滑に進められるよう業務を進める。

３．燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市開催競技学校観戦実施要領

１　目的

燃ゆる感動かごしま国体において、全国から訪れるトップアスリートの競技を間近に観戦することにより、スポーツへの関心を高めるとともに、児童・生徒が夢や希望を持つ機会とする。

２　実施期間

令和２年 10 月５日（月）から９日（金）、10 日(土)午前、12 日(月)午前

３　対象者

原則として市内小学校６年生、市内中学校２年生を対象とする。

ただし複式学級においては、この限りではない。

４　各学校から競技会場までの移動手段

徒歩または燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会（以下「市実行委員会」という。）が手配するバス輸送とする。

なお、バス輸送は、原則、学校から競技会場までの距離が２㎞以上の場合とする。

５　費用負担

バス輸送は、事前の計画に基づいた輸送を目的とするバスを基本として、観戦計画に基づく車両の確保・運行及び費用負担は市実行委員会が行う。

また、甑島の小中学校については、フェリー及び高速船の運賃は、市実行委員会が負担する。

６　実施方法

市実行委員会は、各学校に観戦希望調査を実施し、観戦計画を作成し、この計画に基づき計画的な観戦を実施する。

７　観戦対象競技・実施日

競　技　名	会　　場	実施日（１０月）								
		4	5	6	7	8	9	10	11	12
		日	月	火	水	木	金	土	日	月
ホッケー競技	樋脇屋外人工芝競技場	－	－	－	－	◎	◎	○	×	○
	丸山自然公園									
バスケットボール競技	サンアリーナせんだい	－	－	－	－	◎	◎	○	×	○
ウエイトリフティング競技	入来総合運動場体育館	×	◎	◎	◎	○	－	－	－	－
軟式野球競技	総合運動公園野球場	－	－	－	－	－	◎	○	－	－
空手道競技	サンアリーナせんだい	×	◎	○	－	－	－	－	－	－

◎終日可能　　○午前のみ可能　　×実施無し　　－競技会期外

８　その他

競技が中止とならない限り観戦は実施するが、当日の状況により観戦を中止するなどの判断は、学校長に委ねることとする。

雨天等で屋外競技の観戦が厳しい場合は、同日の屋内競技へ変更する場合がある。

台風等で競技自体が中止の場合は、観戦自体を中止とする。
中止の場合、翌日等への観戦日の振り替えは、原則として行わないこととする。

学校観戦までの流れ

（観戦までの流れ）

市内各学校へ観戦希望調査の発送（〆切：４月３０日）

⇩

観戦希望調査の集計を行い、観戦日決定通知の発送
（５月中）

⇩

学校周辺の乗降所の調査の実施（６月中）

⇩

学校観戦マニュアル＆観戦グッズの事前配布（８～９月）
（各学校で、事前に競技観戦について学習してもらう）

※その他の調整が必要な事項については、事務局と
学校側の担当者で随時行う。

（観戦当日の流れ）

指定された学校周辺の乗降所で、児童、生徒の乗降を実施
※学校での乗降については、引率の先生方を中心に行って
いただく。

⇩

各会場に到着後、学校観戦担当職員が会場まで誘導
（トイレ休憩含む）

⇩

競技観戦（４５分程度）

⇩

会場からバス乗降所まで、学校観戦担当職員が誘導
（トイレ休憩含む）

４．燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市自主警備、消防防災
大規模災害・突発重大事案対策業務実施要領(案)

１　目的

この要領は、燃ゆる感動かごしま国体（以下「大会」という。）の開催に当たり、「燃ゆる感動かごしま国体市町村警備・消防防災業務推進指針」及び「燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市警備・消防防災業務実施要項」に基づき、薩摩川内市における自主警備、消防防災、大規模災害・突発重大事案（以下「大規模災害等」という。）対策の基本的な事項を定め、雑踏事故、各種防犯対策、火災及びその他の災害を未然に防止するとともに、事案発生時における措置について万全を期することを目的とする。

２　用語の定義

大規模災害等は次のとおりとする。

(1)　大規模災害

大規模な地震、暴風、豪雨、洪水等その他異常な自然現象又は火災等で、死傷者の発生又は施設の損壊を伴い、若しくはその恐れがあり、特別な体制で対処する必要がある事案をいう。

(2)　突発重大事案

航空機事故、船舶事故、列車事故、火災事故、爆発事故、雑踏事故、放射能漏れ事故、毒劇物質等の流出事故、突発的な自然災害その他これらに類する事案であって、多数の死傷者を伴い、社会的反響の大きい事案、又は多数の死傷者を伴う恐れがあり、大きな社会的反響が予想される事案で、特別な体制で対処する必要がある事案をいう。

３　実施業務

この要領における薩摩川内市の自主警備業務、消防防災業務、大規模災害等対策業務は、次のとおりとする。

(1)　自主警備業務

ア　自主警備体制の確立に関すること。

イ　雑踏事故、事件等の防止に関すること。

ウ　交通整理誘導に関すること。

エ　警察、消防防災、医療等の関係機関及び団体等（以下「関係機関及び団体等」という。）との緊密な連携に関すること。

(2)　消防防災業務

ア　火災その他災害の予防に関すること。

イ　火災その他災害発生時の情報収集・伝達、避難誘導及び消防防災体制（救急・救助体制を含む。）の確立に関すること。

ウ　関係機関及び団体等との緊密な連携に関すること。

(3)　大規模災害等対策業務

ア　大規模災害等の発生に備えた連絡調整体制及び臨時組織体制の整備確立に関すること。

イ　発生時の情報収集・伝達、避難誘導及び救急・救助体制の確立に関すること。
ウ　発生時の関係機関及び団体等との緊密な連携に関すること。

4　実施機関
燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会（以下「実行委員会」という。）は、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会と相互に連携を図るとともに、関係機関及び団体等の協力を得て、上記の業務を実施する。

5　実施場所
実行委員会は、競技会場、練習会場、宿泊施設及びその周辺（以下「競技会場等」という。）について、警備・消防防災業務を実施する。

6　大会準備期間中における業務
(1)　業務内容
実行委員会が行う大会準備期間中の自主警備業務、消防防災業務、大規模災害等対策業務の内容は、以下のとおりとする。
ア　自主警備業務、消防防災業務
(ｱ)　競技会場における会場管理運営要綱の作成
(ｲ)　自主警備体制及び消防防災（救急・救助を含む。）体制の整備確立
(ｳ)　気象情報の情報収集・連絡体制の整備確立
(ｴ)　実地踏査の実施
(ｵ)　施設、構造物の安全対策の推進
(ｶ)　消防機関と連携した消防用設備の点検整備及び防火安全策の推進
(ｷ)　警備員等の人員確保と事前教育の実施
(ｸ)　防火防災意識の啓発活動の推進
(ｹ)　関係機関及び団体等との連絡協力体制の確立
イ　大規模災害等対策業務
(ｱ)　発生に備えた情報収集・連絡体制の整備確立
(ｲ)　発生に備えた選手・監督、一般観覧者等（以下「大会参加者」という。）の安全確保及び避難誘導体制の整備確立
(ｳ)　発生に備えた通信体制の整備確立
(ｴ)　発生に備えた救急・救助体制及び医療機関等の協力による救急搬送体制の整備確立
(ｵ)　発生した場合の各種対策の周知徹底

7　大会開催期間中における業務
(1)　実施体制
実行委員会は、関係機関及び団体等の指導・助言を得て、競技会場等の規模、内容、施設の状況等に応じた警備・消防防災体制とする。

ア　薩摩川内市実施本部（以下「市実施本部」という。）に消防・防災部を置く。

イ　消防・防災部は、必要に応じて競技会場等に現地消防・防災本部を置く。

ウ　市実施本部は大規模災害等が発生又は発生する恐れがある場合、関係機関及び団体等と緊密な連携を図りながら迅速かつ的確な初動措置を執るとともに、事案の態様、規模等を勘案し、必要に応じて薩摩川内市地域防災計画等に基づき、その体制に移行又は連携協力する。

(2)　業務内容

ア　自主警備業務、消防防災業務

(ｱ)　会場管理運営要綱に基づく会場管理

(ｲ)　自主警備の実施

(ｳ)　通信手段の確保、運用

(ｴ)　大会参加者の案内及び誘導

(ｵ)　関係車両の案内、交通整理、誘導及び駐車場利用状況の把握

(ｶ)　入退場者管理

(ｷ)　雑踏警備の実施

(ｸ)　不審者、不審物の発見と適切な対応

(ｹ)　会場施設等への不法侵入予防、施錠確認等の管理

(ｺ)　犯罪行為等、円滑な大会運営を妨害しようとする者への対応

(ｻ)　迷子、遺失物等への対応

(ｼ)　関係機関及び団体等との緊密な連携

(ｽ)　火災の警戒及び初期消火活動

(ｾ)　火災その他災害情報の収集、伝達及び通報

(ｿ)　会場定員管理

(ﾀ)　会場等における消防用設備等の確認及びその他消防防災業務に必要な機械器具等の配備

(ﾁ)　救急・救助及び医療機関等の協力による救急搬送の実施

(ﾂ)　災害発生時における避難経路の確保及び避難誘導

イ　大規模災害等対策業務

(ｱ)　発生時における事案の概要、被害の状況の把握及び交通情報の収集

(ｲ)　発生時における大会参加者の安全確保及び避難誘導

(ｳ)　発生時における緊急車両の誘導及び通行路の確保

(ｴ)　発生時における救急・救助及び医療機関等の協力による救急搬送の実施

(ｵ)　発生時における通信手段の確保、運用

(ｶ)　発生時における関係機関との緊密な連携

(ｷ)　発生時における鹿児島県及び薩摩川内市災害対策本部との連携（設置された場合）

8　その他

この実施要領に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

別表１

消防・防災部編成表

編　成	任　務　区　分
消防・防災本　部　長	○自主警備・消防防災関係機関（※）との調整
	○臨時消防組織の指揮、運用
班　　長	○実施本部各部との連絡調整
	○自主警備・消防防災関係機関（※）との調整
防災担当	○委託警備会社への指示と活動状況の把握
	○会場周辺における交通状況の把握
	○各競技会場における入退場者管理状況の把握
	○雑踏状況の把握
	○通信業務（通信機器の保全・運用及び記録）
	○その他必要な警備業務
消防担当	○気象情報、火災・災害情報等の収集活動と実施本部各部への伝達
	○各会場における定員管理状況の把握
	○通信業務（通信機器の保全・運用及び記録）
	○その他必要な消防防災業務

自主警備・消防防災機関とは、警察、消防、防災担当部局、自衛消防組織（施設管理者）、医療機関、委託警備会社等をいう。

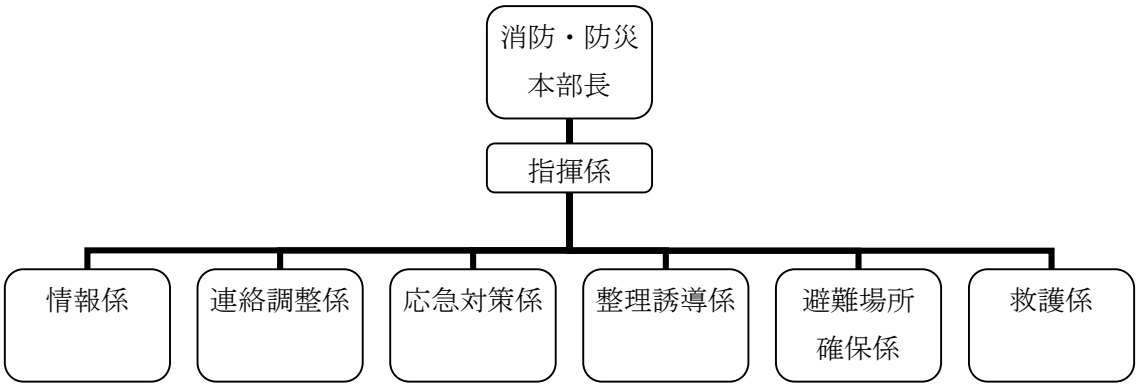
別表２

消防・防災班編成表

編　成	任　務　区　分
現地指揮官	○現地本部における消防・防災業務に関する指揮
総務担当	○消防・防災本部に対する通報
	○自主警備・消防防災関係機関との連絡調整
防災担当	○雑踏事故等の各種事件・事故の防止及び警戒
	○雑踏事故等の各種事件・事故の発生時における避難路確保及び避難誘導
	○各種事件・事故の防御及び鎮圧活動
	○入退場者管理
	○その他必要な自主警備業務
消防担当	○火災その他の災害の予防及び警戒
	○火災その他の災害の発生時における避難路確保及び避難誘導
	○火災その他の災害の防御及び鎮圧活動
	○会場における定員管理状況の把握
	○消防水利の確保
	○その他必要な消防防災業務
救急担当	○救急・救助、救護活動支援
	○救護所との連携及び傷病人の救急搬送

別表３

臨時消防組織体制図



臨時消防組織編制表

編　成	要員差出班	任　務　内　容
指揮係	事務局（各競技担当者） 消防防災班	○　臨時消防組織の指揮、運用 ○　火災等情報分析、被害予測
情報係	総務班 競技式典班 輸送交通班	○　火災等情報、来場者等の動向に関する情報収集 ○　仮設物等設備の被災状況に関する情報収集 ○　周辺における交通情報の収集
連絡調整係	消防防災班 総務班	○　自主警備・消防防災関係機関との連絡調整 ○　実施本部各班との連絡調整 ○　施設防火管理者との連絡調整
応急対策係	消防防災班 おもてなし班	○　火災等の初期消火、初期鎮圧 ○　負傷者の救助
整理誘導係	競技式典班 おもてなし班	○　来場者の整理誘導、残留者の確認 ○　火災発生場所における雑踏整理、二次災害防止措置
避難場所確保係	競技式典班 輸送交通班	○　避難場所の確保 ○　避難者に対する情報提供
救護係	消防防災班 おもてなし班	○　負傷者の応急救護 ○　負傷者の搬送
各係共通		○　火災等の発見者は消防等への通報及び連絡調整係へ連絡 ○　状況に応じた初期対応の実施、他係の支援 ○　通常時、消火器の位置、避難経路等の確認 ○　その他特命事項の処理

別記様式

ＦＡＸ

燃ゆる感動かごしま国体実行委員会　　宛

火　災　等　報　告　書

（第　報　　競技会場における火災等の発生）

発 生 日 時 （覚 知 日 時）	令和　　年　　月　　日　　午前 ・ 午後　　時　　分頃 天候　　風向・風速
発 生 場 所	
火災等の状況	
対 応 状 況	【出動人員等】　　放水　　有 ・ 無 消防車　　台　　消防署　　人 消防団　　人
復 旧 時 期 （見込み）	
競技中断等	競技の一時中断　・　競技中止　・　中断なし
そ　の　他	

※　適宜、関係資料を添付のこと。

発信月日時	令和　　年　　月　　日（　　）　午前 ・ 午後　　時　　分
発　信　者	所　属　　実行委員会 担当者　　（消防防災班） 連絡先　　電話

別記様式（記入例）

ＦＡＸ　＊＊＊－＊＊＊－＊＊＊＊

燃ゆる感動かごしま国体実行委員会　　宛

火　災　等　報　告　書

（第○報　　○○競技会場における火災等の発生）

発 生 日 時 (覚 知 日 時)	令和　　年　　月　　日　　午前 ・ 午後　　時　　分頃 天候　　風向・風速
発 生 場 所	○○（市町）○○町××丁目△△番地□□ ○○競技会場内　　１階　用具置き場
火災等の状況	※第１報で発生状況を速報する。詳細がわかり次第、逐次本様式を用いて第２報、第３報として報告すること。
対 応 状 況	【出動人員等】　　放水　　有 ・ 無 消防車　　台　　消防署　　人 消防団　　人
復 旧 時 期 （見込み）	※　復旧（鎮火）日時を記載（見込みでも可）
競技中断等	競技の一時中断　・　競技中止　・　中断なし
そ　の　他	※参考例 添付資料　　枚 人畜の被害の有無～けが人　　○○人 （第２報以降～けが人の人定、けがの程度を報告） 内訳　　避難時転倒によるけが人　　××人 消火活動時におけるけが人　　△人

※　適宜、関係資料を添付のこと。

発信月日時	令和　　年　　月　　日（　　）　午前 ・ 午後　　時　　分
発　信　者	所　属　　○○（市町名）　実行委員会 担当者　　○○　○○　　（消防防災班） 連絡先　　電話　　＊＊＊-＊＊＊-＊＊＊＊

４．令和２年度輸送交通事業計画（案）

年度	項 月	輸送交通	県との調整	誘導看板設置	消防警備	学校観戦
R1年度	２月	輸送交通計画委託業務				
	３月	薩摩川内市輸送交通計画書の完成 輸送交通実施運営業務委託に係る準備	第３次競技会場地輸送調査	各競技会場への誘導看板の位置等の精査	自主警備、消防防災、大規模災害・突発重大事案対策業務実施要領作成	学校観戦希望調査の実施
R2年度	４月	タクシー会社への国体開催時の輸送業務の説明・依頼 輸送交通実施運営業務委託（入札）	輸送業務担当者県説明会		会場レイアウトについて関係機関と協議	学校観戦希望調査〆切（４月末）
	５月	輸送交通実施運営業務委託（業者決定）	輸送JVによる幹旋バス説明会（予定） 会場地輸送借上バス幹旋業務委託契約（予定）		消防防災マニュアルの作成	学校観戦希望調査の集計、観戦日の割り振り 観戦希望日の決定通知発送
	６月	薩摩川内市輸送センターの開設				乗降所調査の実施
	７月			看板設置許可申請（国、県等）		
	８月	来会意向調査の実施・輸送方法の最終決定		誘導看板作成業務委託		観戦グッズ、観戦マニュアルの事前配布
	９月	大会時の会場までの移動手段等の広報 （HP＆広報紙）				
	１０月	燃ゆる感動かごしま国体開催 選手。監督等の輸送	燃ゆる感動かごしま国体開催	燃ゆる感動かごしま国体開催 看板設置・撤去	燃ゆる感動かごしま国体開催	燃ゆる感動かごしま国体開催 学校観戦の実施
	１１月	各輸送手段ごとの実績の集計 後催県に向けた資料の作成	借上げ幹旋バスの精算、支払い 後催県に向けた資料の作成	後催県に向けた資料の作成	後催県に向けた資料の作成	後催県に向けた資料の作成
	１２月	輸送交通報告書の作成				